

科目名	リハビリテーション医療 (Medical Rehabilitation)			科目コード	160
開講学科	看護学科	選択区分	選択	単位数(時間)	1単位(15時間)
科目区分	専門基礎科目	履修時期	3年次前期	関連DP	看②③
担当教員	藤田 正明*				
授業概要	地域包括ケアシステムにおけるリハビリテーションの位置づけおよびICF(国際生活機能分類)の概念を理解するために、疾病あるいは障害発生の予防、障害の回復および生活機能の再建の視点から、種々の疾患や障害に対するリハ医療やリハ看護の果たす役割について講義を行う。				
授業目標	1) リハビリテーション(以下リハ)の理念と障害およびチームアプローチについて説明できる。 2) 急性期から回復期、生活期のリハの流れを知り、その中でのリハ看護の役割が理解できる。 3) 代表的疾患・障害に対してのリハを知る。				

授業計画

回	項目	内容
1	リハビリテーション医療概論	リハの理念、機能志向的アプローチ、チームアプローチ(多職種連携)
2	回復期リハビリテーション病棟	回復期リハ病棟の役割・使命と実際
3	疾患・障害別リハビリテーション	神経難病(パーキンソン病と筋委縮性側索硬化症を中心)のリハ
4	疾患・障害別リハビリテーション	高次脳機能障害のリハ
5	疾患・障害別リハビリテーション	摂食嚥下障害に対しての口腔ケアと口腔リハ (教育協力者)
6	リハビリテーション看護	リハ看護 (教育協力者)
7	疾患・障害別リハビリテーション	小児(発達障害)のリハ
8	地域リハビリテーション	地域(在宅)生活におけるリハ ー地域包括ケアシステム構築に向けたリハの役割ー
成績評価方法	筆記試験	
教科書		
参考図書等	中村隆一・佐直信彦編「入門リハビリテーション概論 第7版増補」(医歯薬出版) 中村隆一監修「入門リハビリテーション医学 第3版」(医歯薬出版)	
授業時間外の学習について	授業時間外の学習の進め方について、予習・復習が必要な場合は、準備学習の内容や必要時間等を書く。	
関連科目	210 成人看護学対象論 ⇒ 本科目 ⇒ 219 老年看護学実習	
備考		